

顧客向けに重点を置いた Web 画面

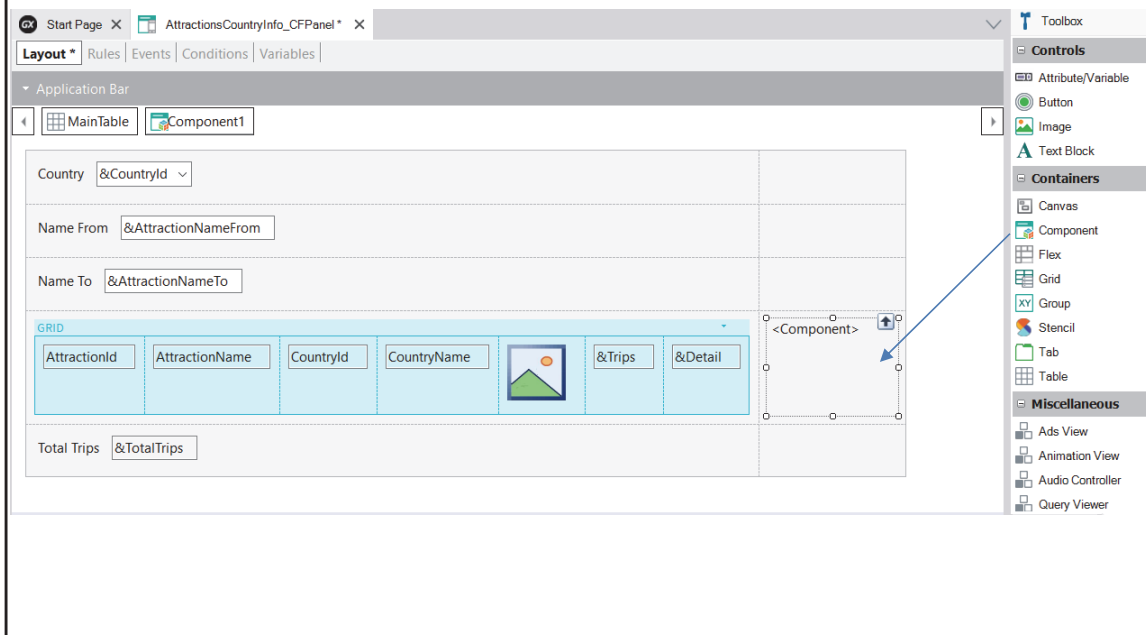
コンポーネントと Master Panel オブジェクトの使用

GeneXus[™]

コンポーネント

Panel オブジェクトを使用すると、Web コンポーネントで構成された Web パネルのように、コンポーネントを使用して機能をカプセル化することができます。これを例を使って説明します。

パネル内部での別のパネルの使用



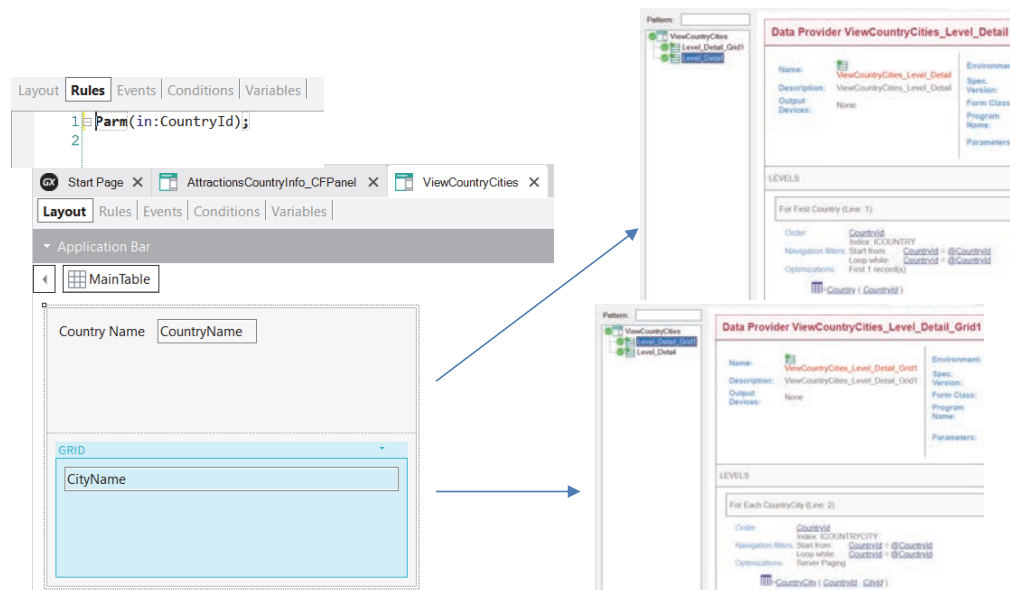
選択した国の観光名所とデータを表示する Panel オブジェクトを構築するために、今回は、作成したパネル内にコンポーネントを使用して情報を展開します。

コンポーネントを含むパネルを作成するには、Attractions_CFPanel を別名で保存し、AttractionsCountryInfo_CFPanel という名前を付けます。

ツールボックスからコンポーネントコントロールを選択し、観光名所グリッドの右側に挿入します。

前に行ったように、グリッドで国の名前をクリックすると、その国に関する情報が開きます。

コンポーネントとして使用するパネルの作成

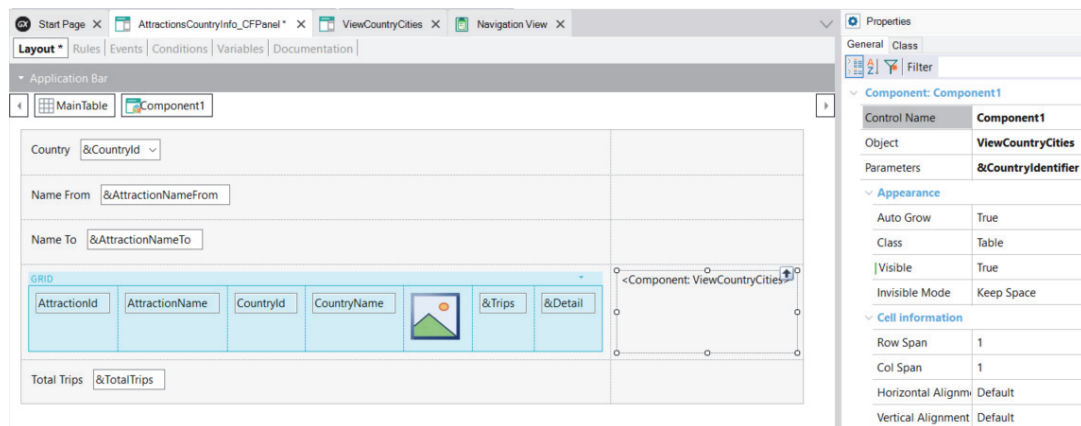


次に、コンポーネントに関連付けるパネルを作成します。名前は ViewCountryCities にします。ツールバーから CountryName 項目属性をドラッグし、CityName 項目属性を含むグリッドをドラッグします。Country.City でグリッドにバーストランザクションを割り当てます。次に、CountryId 項目属性を含む Parm を追加します。

パネルのナビゲーション表示を確認すると、Level_Detail ノードで、Country テーブルが Parm ルールの CountryId 項目属性でフィルタリングして照会され、パラメーターで受け取った国に対応する 1 つのレコードが取得されることが分かります。

Level_Detail_Grid1 ノードでは、同様にパラメーターで受け取った CountryId でフィルタリングして CountryCity テーブルが照会されることが分かります。

コンポーネントのプロパティ



次に、Component1 の [Object] プロパティで ViewCountryCities パネルを選択し、[Parameters] に &CountryIdentifier 変数を追加します。この変数には、選択したグリッドの明細行の CountryId 項目属性の値が保存されます。

ここで、Web パネルとの関連で相違点が 1 つあります。それは、コンポーネントコントロールを挿入するときに、作成済みの任意のパネルを挿入できることから、ViewCountryCities_CFPANEL をコンポーネントにするのに、タイプの変更が不要なことです。

コンポーネントとして使用されるパネルの動的作成



観光名所グリッドで国名をクリックしたときにコンポーネントパネルを呼び出す必要があるため、その呼び出しで `CountryName` 項目属性の `Tap` イベントをプログラムします。

まず、選択された `CountryName` に対応する `CountryId` を定義済みの `&CountryIdentifier` 変数に保存してから、`Create` コマンドを使用して、パラメーターで選択された国を渡すことによって、`Component1` に関連付けられた `ViewCountryCities_CFPANEL` オブジェクトを動的に作成します。

構築しているパネルは既にメインになっているため、[実行] を使用して実行します。

実行時...

Name From	Name To	Country			
Christ the Redemmer	Brazil		1	Details	
Cinque Terre	Italy		0	Details	
Eiffel Tower	France		1	Details	
Forbidden city	China		0	Details	
Glenfinnan Viaduct	Scotland		0	Details	
London Towers	England		0	Details	
Long Bridges	United States		0	Details	
Louvre	France		0	Details	
Matisse Museum	France		1	Details	
Meet the	China		0	Details	

Total Trips 3

Country Name China

City Name Beijing

City Name Shanghai

City Name Hong Kong

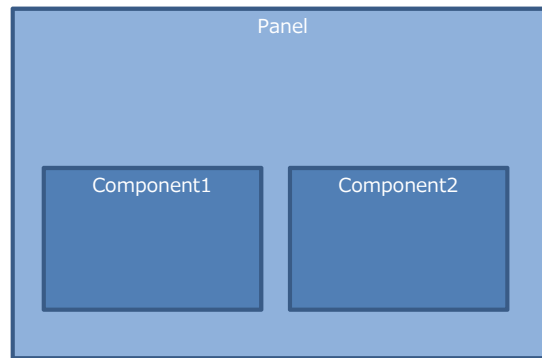
中国をクリックすると、中国の都市である北京、上海、および香港が表示されます。

イベントのトリガー順序

ClientStart (Panel)
Start (Panel)
Refresh (Panel)
Load (Panel)

ClientStart (Component1)
Start (Component1)
Refresh (Component1)
Load (Component1)

ClientStart (Component2)
Start (Component2)
Refresh (Component2)
Load (Component2)



別のパネル内にコンポーネントとして挿入する Panel オブジェクトには、パネルと同じイベント、つまり、クライアント側のシステムイベント (ClientStart および Back) とサーバー側のイベント (Start、Refresh、および Load) が含まれています。

これは、ホストパネルのイベントとの関連で、パネルにある 1 つまたは複数のコンポーネントからイベントがトリガーされる順序を考慮する必要があることを意味します。

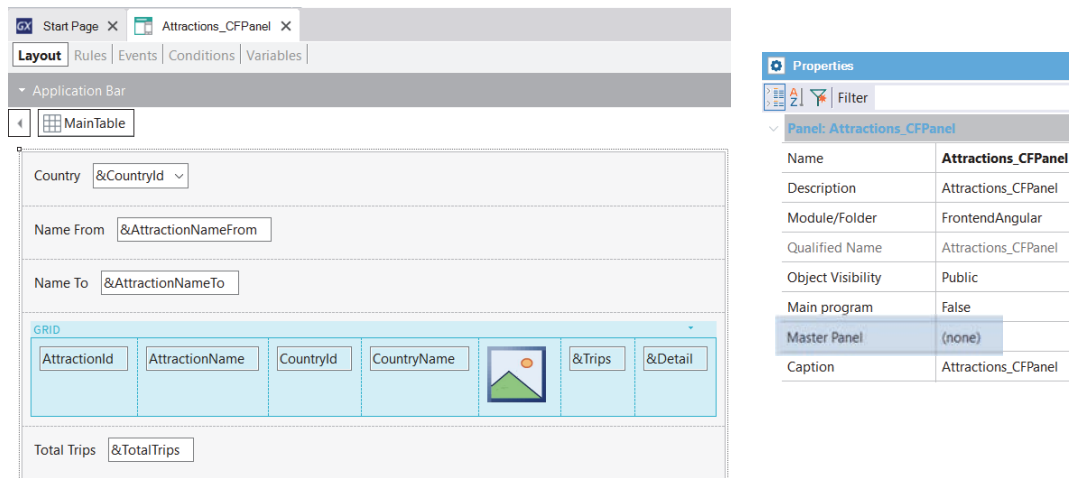
最初にトリガーされるイベントは、コンポーネントを含むパネル内のイベントで、前に説明した通常の順序、つまり ClientStart、Start、Refresh、Load の順にトリガーされます。

次に、上から下、左から右に向かって、コンポーネントとして含まれている各パネルのイベントが同様に通常の順序でトリガーされます。

Master Panel オブジェクト

次に、Master Panel オブジェクトについて見てみましょう。

Master Panel オブジェクト



The screenshot displays the GeneXus IDE interface. The top bar shows the 'Layout' tab selected. The main workspace shows a panel named 'Attractions_CFPanel' with the following components:

- Country: &CountryId (dropdown)
- Name From: &AttractionNameFrom (text box)
- Name To: &AttractionNameTo (text box)
- GRID: A table with columns: AttractionId, AttractionName, CountryId, CountryName, a landscape icon, &Trips, and &Detail.
- Total Trips: &TotalTrips (text box)

The Properties window on the right shows the properties for 'Panel: Attractions_CFPanel':

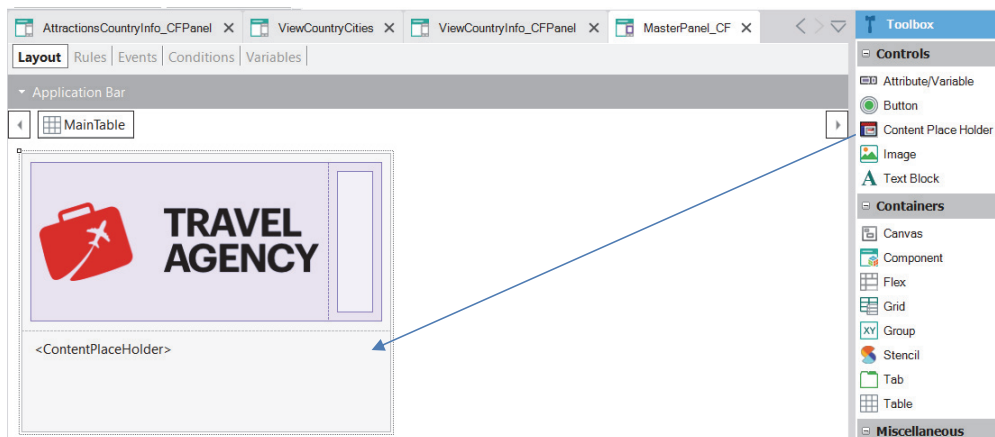
Property	Value
Name	Attractions_CFPanel
Description	Attractions_CFPanel
Module/Folder	FrontendAngular
Qualified Name	Attractions_CFPanel
Object Visibility	Public
Main program	False
Master Panel	(none)
Caption	Attractions_CFPanel

Panel オブジェクト Attractions_CFPanel のプロパティを見ると、そのうちの 1 つに [**Master Panel**] プロパティがあり、パネルに空で表示されることが分かります。これは、Panel オブジェクトが配置されてロードされるマスターページがあることを示しています。

この概念は、Web パネル用の Web マスターパネルの概念に似ています。

ただし、後者とは異なり、Panel オブジェクトにはタイプを変更するためのプロパティがありません。ここで、Master Panel オブジェクトは、Panel オブジェクトから独立したオブジェクトです。

Master Panel オブジェクト (続き)



次に、MasterPanel_CF という名前のマスター パネル タイプのオブジェクトを作成します。

ツールバーに移動すると、Panel オブジェクトがロードされるコンテナコントロールであるコンテンツ プレース ホルダーが利用可能であることが分かります。

次に、コンテンツ プレース ホルダーをパネルに挿入します。次に、その上にテーブルを挿入し、テーブル内に旅行代理店のロゴが入った画像を挿入します。その右側にテーブルを配置して、ロゴが左揃えになるようにします。

Master Panel オブジェクト (続き)

Table: MainTable

Control Name	MainTable
Appearance	
Columns Style	100%
Rows Style	100dip;pd
Width	100%
Height	100%
Auto Grow	True

Table: Table1

Control Name	Table1
Appearance	
Columns Style	320dip;100%
Rows Style	90dip
Width	100%
Height	90dip

Image

ImageHeader_CF	
ImageHeaderItems	
Scale Type	Fit

テーブルのプロパティと MainTable のプロパティを調整して、画像が適切に表示されるようにします。また、クラス ImageHeader_CF を作成し、[Scale Type] プロパティに値 Fit を割り当て、そのクラスをロゴ画像に割り当てます。これを保存します。

Master Panel オブジェクト (続き)

Panel: Attractions_CFPanel

Name	Attractions_CFPanel
Description	Attractions_CFPanel
Module/Folder	FrontendAngular
Qualified Name	Attractions_CFPanel
Object Visibility	Public
Main program	True
Master Panel	MasterPanel_CF
Caption	Attractions_CFPanel

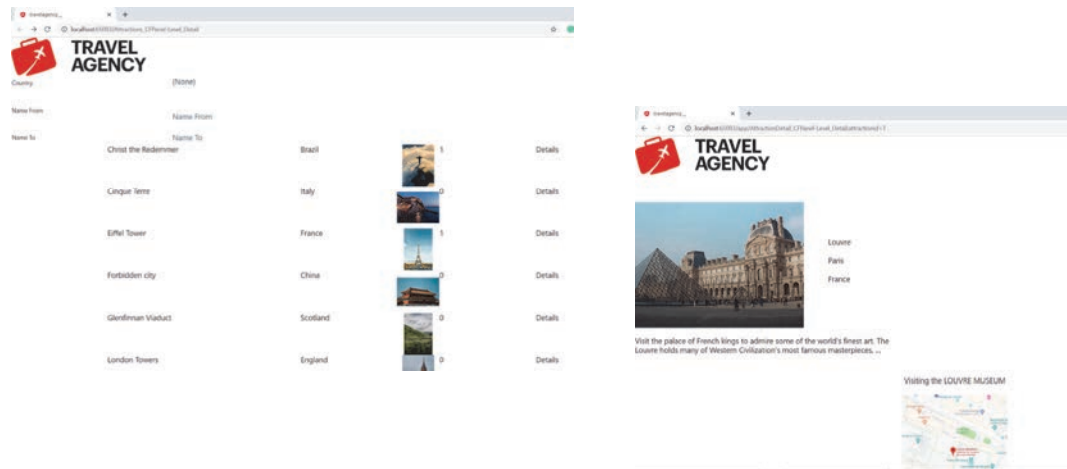
Panel: AttractionDetail_CFPanel

Name	AttractionDetail_CFPanel
Description	Attraction Detail_CFPanel
Module/Folder	FrontendAngular
Qualified Name	AttractionDetail_CFPanel
Object Visibility	Public
Main program	False
Master Panel	MasterPanel_CF
Caption	Attraction Detail_CFPanel

次に、作成した MasterPanel_CF オブジェクトを含む Attractions_CFPanel パネルと AttractionDetail_CFPanel パネルに [Master Panel] プロパティを割り当てます。

そして実行します。

割り当てたマスターパネルを使用したアプリケーションの実行



旅行代理店のロゴが表示され、その下に Attractions_CFPANEL がロードされることが確認できます。フランスの [Details] をクリックすると、観光名所の詳細パネルにも同じロゴが表示されます。

今回は、Master Panel オブジェクトのデザインシステムの詳細は考慮しませんが、Theme オブジェクトとクラスの使用方法は Web パネルの場合と似ていると言えます。

ここで作成したデザインは、以降の資料でも使用します。